

Rec'd PCT/PTO 30 DEC 2004  
PCT/JP 03/08586

07.07.03

日本国特許庁  
JAPAN PATENT OFFICE

REC'D 25 JUL 2003  
WIPO PCT

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出願年月日

Date of Application:

2002年 7月10日

出願番号

Application Number:

特願2002-201674

[ST.10/C]:

[JP2002-201674]

出願人

Applicant(s):

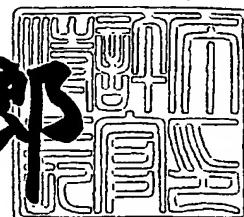
コニカ株式会社

PRIORITY DOCUMENT  
SUBMITTED OR TRANSMITTED IN  
COMPLIANCE WITH  
RULE 17.1(a) OR (b)

2003年 4月22日

特許庁長官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

太田信一郎



Best Available Copy

出証番号 出証特2003-3029589

【書類名】 特許願  
【整理番号】 DKY00600  
【提出日】 平成14年 7月10日  
【あて先】 特許庁長官 殿  
【国際特許分類】 G06F 17/00  
【発明者】  
【住所又は居所】 東京都日野市さくら町1番地 コニカ株式会社内  
【氏名】 池田 博  
【発明者】  
【住所又は居所】 東京都日野市さくら町1番地 コニカ株式会社内  
【氏名】 笹瀬 尚子  
【発明者】  
【住所又は居所】 東京都日野市さくら町1番地 コニカ株式会社内  
【氏名】 上村 裕之  
【発明者】  
【住所又は居所】 東京都日野市さくら町1番地 コニカ株式会社内  
【氏名】 五十嵐 隆史  
【発明者】  
【住所又は居所】 東京都日野市さくら町1番地 コニカ株式会社内  
【氏名】 澤田 勝利  
【特許出願人】  
【識別番号】 000001270  
【氏名又は名称】 コニカ株式会社  
【代理人】  
【識別番号】 100090033  
【弁理士】  
【氏名又は名称】 荒船 博司  
【手数料の表示】  
【予納台帳番号】 027188

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【ブルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 注文処理システム及びプリント注文票

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定のグループに関する情報を登録する登録手段と、

前記登録手段により登録されたグループ情報及び前記所定のグループで共有するデータを管理する管理情報を生成する生成手段と、

前記生成手段により生成された管理情報及び前記所定のグループの共有データに基づいて、当該共有データに施す所定の処理を注文するための注文票データを作成する作成手段と、

前記作成手段により作成された注文票データに基づいて注文票を印刷出力する出力手段と、を備え、

前記作成手段は、前記所定のグループを構成するメンバーの識別情報の記入欄を有するとともに前記生成手段により生成された管理情報を記録した注文票データを作成することを特徴とする注文処理システム。

【請求項2】

所定のグループに関する情報を登録する登録手段と、

前記所定のグループで共有するデータを入力する入力手段と、

前記登録手段により登録されたグループ情報及び前記入力手段により入力された前記所定のグループの共有データを管理する管理情報を生成する生成手段と、

前記生成手段により生成された管理情報及び前記所定のグループの共有データに基づいて、当該共有データに施す所定の処理を注文するための注文票データを作成する作成手段と、

前記作成手段により作成された注文票データに基づいて注文票を印刷出力する出力手段と、を備え、

前記作成手段は、前記所定のグループを構成するメンバーの識別情報の記入欄を有するとともに前記生成手段により生成された管理情報を記録した注文票データを作成することを特徴とする注文処理システム。

【請求項3】

前記所定のグループの共有データに施す所定の処理は、当該共有データのプリント処理であり、

前記作成手段は、当該共有データのプリント処理を注文するための注文票データを作成することを特徴とする請求項1又は2記載の注文処理システム。

【請求項4】

前記所定のグループの共有データに施す所定の処理は、コンピュータが読取可能な記録媒体に当該共有データを記録する処理であり、

前記作成手段は、当該共有データの前記記録媒体への記録処理を注文するための注文票データを作成することを特徴とする請求項1又は2記載の注文処理システム。

【請求項5】

前記所定のグループの共有データは画像データを含み、

前記作成手段は、前記画像データのサムネイル画像を用いて前記注文票データを作成することを特徴とする請求項1～4の何れか一項に記載の注文処理システム。

【請求項6】

所定のグループで共有している画像データのサムネイル画像若しくはアイコン又は文書データのアイコンと、前記所定のグループの識別情報及び共有データを対応付けた管理情報が記録されていることを特徴とするプリント注文票。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、データ処理の注文を行うための注文処理システム及びプリント注文票に関する。

【0002】

【従来の技術】

一般に、グループ旅行等で撮影された写真画像の焼き増しを行う場合、グループの代表者（例えば、旅行の幹事役）は、グループを構成する各メンバーの注文内容（焼き増しプリント注文を行う写真、プリントサイズ及びプリント枚数等）

を取りまとめ、プリントサービスを提供している写真専門店や取次店の店頭でプリント注文を行うことが多い。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、上述のプリント注文方式では、グループの代表者がグループ全体のプリント注文を取りまとめていたため、代表者の負担が大きいという問題があった。また、注文内容の変更や追加の際も、代表者が取りまとめることが多いため、グループの各メンバーは代表者に気兼ねしてしまい、プリント注文がしにくいという問題があった。

【0004】

本発明の課題は、複数人で構成されたグループで共有したデータに関する注文処理の効率化を図ることである。

【0005】

【課題を解決するための手段】

上記課題を解決するため、請求項1記載の発明は、

所定のグループに関する情報を登録する登録手段と、

前記登録手段により登録されたグループ情報及び前記所定のグループで共有するデータを管理する管理情報を生成する生成手段と、

前記生成手段により生成された管理情報を前記所定のグループの共有データに基づいて、当該共有データに施す所定の処理を注文するための注文票データを作成する作成手段と、

前記作成手段により作成された注文票データに基づいて注文票を印刷出力する出力手段と、を備え、

前記作成手段は、前記所定のグループを構成するメンバーの識別情報の記入欄を有するとともに前記生成手段により生成された管理情報を記録した注文票データを作成することを特徴としている。

【0006】

請求項1記載の発明によれば、グループの共有データに施す所定の処理の注文に際して、グループを構成するメンバーの識別情報の記入欄を有し、管理情報が

記録された注文票を発行することにより、グループの各メンバーは、他のメンバーに気兼ねなく、所望のタイミングで、共有データに対する処理を注文することができる。

#### 【0007】

請求項2記載の発明は、

所定のグループに関する情報を登録する登録手段と、

前記所定のグループで共有するデータを入力する入力手段と、

前記登録手段により登録されたグループ情報及び前記入力手段により入力された前記所定のグループの共有データを管理する管理情報を生成する生成手段と、

前記生成手段により生成された管理情報を前記所定のグループの共有データに基づいて、当該共有データに施す所定の処理を注文するための注文票データを作成する作成手段と、

前記作成手段により作成された注文票データに基づいて注文票を印刷出力する出力手段と、を備え、

前記作成手段は、前記所定のグループを構成するメンバーの識別情報の記入欄を有するとともに前記生成手段により生成された管理情報を記録した注文票データを作成することを特徴としている。

#### 【0008】

請求項2記載の発明によれば、入力されたグループの共有データに施す所定の処理の注文に際して、グループを構成するメンバーの識別情報の記入欄を有し、管理情報が記録された注文票を発行することにより、グループの各メンバーは、他のメンバーに気兼ねなく、所望のタイミングで、共有データに対する処理を注文することができる。

#### 【0009】

請求項3記載の発明は、請求項1又は2記載の発明において、

前記所定のグループの共有データに施す所定の処理は、当該共有データのプリント処理であり、

前記作成手段は、当該共有データのプリント処理を注文するための注文票データを作成することを特徴としている。

【0010】

請求項3記載の発明によれば、グループの各メンバーは、他のメンバーに気兼ねなく、共有データのプリント処理を注文することができる。

【0011】

請求項4記載の発明は、請求項1又は2記載の発明において、前記所定のグループの共有データに施す所定の処理は、コンピュータが読取可能な記録媒体に当該共有データを記録する処理であり、前記作成手段は、当該共有データの前記記録媒体への記録処理を注文するための注文票データを作成することを特徴としている。

【0012】

請求項4記載の発明によれば、グループの各メンバーは、他のメンバーに気兼ねなく、共有データの記録媒体への記録処理を注文することができる。

【0013】

請求項5記載の発明は、請求項1～4の何れか一項に記載の発明において、前記入力手段により入力された前記所定のグループの共有データは画像データを含み、

前記作成手段は、前記入力手段により入力された画像データのサムネイル画像を用いて前記注文票データを作成することを特徴としている。  
することを特徴としている。

【0014】

請求項5記載の発明によれば、画像データのサムネイル画像が印刷された注文票が発行可能になることにより、注文客は、発行された注文票に注文内容を記入する際、注文を行う画像を容易に確認することができる。

【0015】

請求項6記載の発明は、  
所定のグループで共有している画像データのサムネイル画像若しくはアイコン又は文書データのアイコンと、前記所定のグループの識別情報及び共有データを対応付けた管理情報が記録されていることを特徴としている。

【0016】

請求項6記載の発明によれば、プリント注文票に、所定のグループで共有している画像データのサムネイル画像若しくはアイコン又は文書データのアイコンと、前記所定のグループの識別情報及び共有データを対応付けた管理情報が記録されていることにより、グループの各メンバーは、当該プリント注文票を用いて画像データ又は文書データのプリント注文を行う際、プリント注文を行うデータを容易に確認することができる。

#### 【0017】

##### 【発明の実施の形態】

以下、図を参照して本発明の実施の形態を詳細に説明する。

まず、構成を説明する。

#### 【0018】

図1は、本発明の注文処理システムを適用した注文処理端末1の内部構成を示すブロック図である。注文処理端末1は、プリントサービスやメディア書き込みサービス等のフォトサービスを提供する写真専門店や取次店、コンビニエンスストア、ドラッグストア等に設置され、図2に示すように、制御部10、表示部11、キー入力部12、メディア入力部13、メディア出力部14、プリント出力部15、記憶部16、通信部17、情報管理DB18により構成され、各部は、バス19により接続されている。

#### 【0019】

なお、注文処理端末1は、各部が一体的に構成されるようにしてもよいが、これに限定されず、何れか1つ以上を別体として設けててもよい。

#### 【0020】

制御部10は、CPU (Central Processing Unit)、RAM (Random Access Memory)、ROM (Read Only Memory) 等により構成される。

#### 【0021】

制御部10内のCPUは、ROMに格納された注文処理端末1用の各種プログラムの中から、指定されたプログラムをRAM内のワークエリアに展開し、当該プログラムに従った処理を実行する。

#### 【0022】

制御部10内のRAMは、CPUにより実行される処理プログラム等を、RAM内のプログラム格納領域に展開するとともに、入力データや上記処理プログラムが実行される際に生じる処理結果等をワークエリアに格納する。

## 【0023】

制御部10内のROMは、注文処理端末1で実行可能なシステムプログラム、当該システムプログラムで実行可能な注文票発行処理プログラム及び注文票発行処理プログラムで利用されるデータ等を格納している。これらのプログラムは、コンピュータが読み取り可能なプログラムコードの形でROMに格納されている。システムプログラム以外の実行可能な注文票発行処理プログラム等の各種プログラムやプログラムによって利用されるデータ等は、記憶部16に格納することもできる。

## 【0024】

具体的には、制御部10は、フォトサービスに登録されたグループで共有する画像データ（以下、共有データと称す）のプリント注文やメディア書き込み注文を行うための注文票を発行する注文票発行処理（図5参照）を実行する。なお、この制御部10は、特許請求の範囲における生成手段及び作成手段としての機能を有する。

## 【0025】

表示部11は、LCD (Liquid Crystal Display) やCRT (Cathode Ray Tube) 等により構成され、制御部10から入力される表示信号に従って、所要の表示処理を行う。表示部11における表示は、グラフィックを用いてもよいし、テキストのみを用いてもよい。また、グラフィックとテキストを併用して表示するようにしてもよい。更に、注文処理端末1が単一動作を行うものである場合、表示部11を備えないようにしてもよい。

## 【0026】

キー入力部12は、テンキー、カーソルキー、各種ファンクションキー等を有し、キーの押下信号による操作信号を制御部10に出力する。キー入力部12におけるキーは、1箇所に集中してレイアウトされていてもよいし、複数箇所に分散されてレイアウトされていてもよい。また、キー入力部12は、表示部11の

LCDと一体になったタッチパネルを含んでいてもよい。

【0027】

メディア入力部13は、メモリスティック（登録商標）、スマートメディア（登録商標）、コンパクトフラッシュ（登録商標）、マルチメディアカード（登録商標）、SDメモリカード（登録商標）、PCカード等のメモリカードが装着可能な構成となっている。

【0028】

また、メディア入力部13は、フィルム画像やプリント画像を読み取るためのスキャナを備えている。このスキャナは、フィルムやプリントに光を照射し、当該フィルムに記録された撮影画像を撮像光として出力するための発光部（図示略）と、当該撮像光を光電変換により画像信号に変換する図示しないCCD（Charge Coupled Device）と、この画像信号をデジタル画像データに変換するアナログ／デジタルコンバータ（図示略）とを備え、スキャナにより読み込まれたデジタル画像データを、制御部10に出力する。なお、この入力部13は、特許請求の範囲における入力手段としての機能を有する。

【0029】

メディア出力部14は、CD-R（CD-Recordable）、DVD-R（Digital Versatile Disk Recordable）、MO（Magneto Optical Disk）、PCカード、メモリスティック（登録商標）、スマートメディア（登録商標）、コンパクトフラッシュ（登録商標）、マルチメディアカード（登録商標）等、データの書き込みが可能なメディアが装着可能な構成となっており、制御部10からの制御信号に従って、記憶部16に格納されたデータや、メディア入力部13に装着されたメディアに記録されたデータ、スキャナにより読み取られたフィルム画像やプリント画像のデジタルデータ等の書き込みを行う。

【0030】

また、メディア出力部14は、必要に応じて、画像データを閲覧するためのソフトウェア、注文票を各自のパーソナルコンピュータで出力するためのソフトウェア、注文票のイメージファイル、インターネットを介してプリント注文を行うためのソフトウェア等を、メディア出力部14に装填されたメディアに同時に書

き込むこともできる。更に、メディア出力部14は、装填されたメディアに、客のデータ以外の必要なデータを予め書き込むこともできる。

#### 【0031】

プリント出力部15は、給紙部（図示略）と排紙部（図示略）等を備え、制御部10からの制御信号に従って、印刷用紙に注文票を印刷出力する。プリント出力部15における印刷方式は、インクジェット方式、レーザー方式、熱転写方式、昇華型方式、TA方式等の何れの方式も使用可能である。また、印刷用紙は、連続用紙（ロール紙）や単票用紙（カット紙）の何れも使用可能である。また、印刷用紙は、どの注文にも共通する必要事項が予め印刷されているのを使用してもよい。なお、「プリント出力部15は、特許請求の範囲における出力手段としての機能を有する。

#### 【0032】

記憶部16は、HD（Hard Disk）等を備え、後述の注文票発行処理（図5参照）において、メディア入力部13から入力された共有データを格納する。なお、記憶部16は、メディア入力部13から入力された共有データのディレクトリ構造をフラットなディレクトリ構造に変えて、共有データ内の各ファイルの格納を行うようにしてもよいが、共有データのディレクトリ構造を保持して格納するようにしてもよい。また、共有データ内の各ファイルの格納に際し、ディレクトリ構造を保持するか否かをキー入力部12から指定できるようにしてもよい。また、上述では、記憶部16が、メディア入力部13から入力された共有データを格納するようにしたが、後述の通信部17を介して外部機器内の記憶部に格納するようにしてもよい。

#### 【0033】

なお、記憶部16は、注文票発行に必要な各種処理プログラム、グループ管理に必要な処理プログラム、これらの各種プログラムに必要なデータを格納するようにしてもよい。また、記憶部17に格納されたこれらの各種プログラムやデータは、通信部17を介して外部から書き換えることが可能である。

#### 【0034】

通信部17は、モデム（MODEM:Modulator/DEModulator）、ターミナルアダプ

タ (Terminal Adapter) 、 LAN アダプタ等によって構成され、電話回線、 ISDN 回線、或いは専用線等の通信回線を介して、通信ネットワークに接続される外部機器（店舗に設置された他の注文処理端末やパーソナルコンピュータ、外部のサーバ等）との通信を行うための通信制御を行う。

## 【0035】

情報管理 DB (Data Base) 18 は、本発明の注文処理システムによる注文票発行に必要な情報として、情報管理テーブル 181 (図2参照) 、グループ情報 182 (図3 (a) 参照) 及び共有データ情報 183 (図3 (b) 参照) を格納している。なお、情報管理 DB 18 は、制御部 10 とともに、特許請求の範囲における登録手段としての機能を有する。

## 【0036】

情報管理テーブル 181 は、図2に示すように、「管理No.」、「グループID」及び「共有データID」の各項目を対応付けて記憶している。情報管理テーブル 181 において、「管理No.」項目は、後述のグループIDで指定されたグループ情報 182 (図3 (a)) 及び後述の共有データIDで指定された共有データ情報 183 (図3 (b)) を管理するための番号を記憶している。「管理No.」項目で設定される管理番号は、フォトサービスシステム内でユニークに付与される番号である。

## 【0037】

また、「グループID」項目は、フォトサービスに登録されたグループを識別するための番号（及びアルファベット等）を記憶し、「共有データID」項目は、対応するグループIDのグループの共有データを識別するための番号を記憶している。

## 【0038】

グループ情報 182 は、フォトサービスに登録された各グループを構成するメンバーの情報を格納したもので、図3 (a) に示すように、グループID毎に、グループのメンバーの「氏名」、「電話番号」、「携帯メールアドレス」、「Eメールアドレス」及び「会員番号」の各項目を記憶している。グループ情報 182 のメンバー情報は上述に限定されるものではなく、データベースのフィールド

を追加することによって、サービスに必要な情報を追加することができる。

#### 【0039】

グループ情報182において、「氏名」項目及び「電話番号」項目は、それぞれ、各メンバーの名前、自宅（又は携帯電話）の電話番号を記憶している。「携帯メールアドレス」項目は、各メンバーが所有する携帯電話に設定された電子メールアドレスを記憶し、「Eメールアドレス」項目は、各メンバーが所有するパソコン用コンピュータ等の通信端末に設定された電子メールアドレスを記憶している。「会員番号」項目は、各メンバーの会員番号を記憶している。

#### 【0040】

グループ情報182に格納される内容は、例えば、図4に示したグループ会員申し込み票 $\alpha$ に記入された内容に基づいて決定される。このグループ会員申し込み票 $\alpha$ は、フォトサービスにグループ登録するために必要な書類である。以下、図4を参照して、グループ会員申し込み票 $\alpha$ の記入内容について説明する。

#### 【0041】

グループ会員申し込み票 $\alpha$ には、図4に示すように、上半分に、グループの代表者（以下、グループ代表者と称す）に関する情報を記載するための「1. 代表者情報」項目が設けられ、下半分に、グループ代表者以外のメンバーに関する情報を記載するための「2. グループメンバー情報」項目が設けられている。

#### 【0042】

グループ会員申し込み票 $\alpha$ において、「1. 代表者情報」項目は、「グループ名」、「氏名」、「電話番号」、「会員番号」、「法人名」、「電話番号」、「郵便番号」、「住所」、「性別」、「生年月日」、「携帯メールアドレス」、「eメールアドレス1」、「eメールアドレス2」の各項目から構成されている。

#### 【0043】

「1. 代表者情報」項目内の「グループ名」項目には、グループの名称の記入欄、「氏名」項目には、グループ代表者の氏名の記入欄が設けられている。「氏名」項目に隣接する「電話番号」には、グループ代表者の電話番号（例えば、自宅の電話番号）の記入欄が設けられている。また、「会員番号」項目には、グル

ープ代表者の会員番号の記入欄が設けられている。この「会員番号」項目に記入される会員番号は、グループ登録後に記入されることになる。なお、「グループ名」項目、「氏名」項目及び「氏名」項目に隣接する「電話番号」項目は、必須の記入項目となっている。これらの項目（「グループ名」、「氏名」及び「電話番号」）は、サービスを提供するにあたって、個人を特定して連絡をするための必要最低限の項目である。

#### 【0044】

「法人名」項目には、グループが所属する法人の名称の記入欄が設けられ、「法人名」の下部の「電話番号」項目及び「FAX」項目には、それぞれ、当該法人の電話番号、FAX番号の記入欄が設けられている。当該グループが法人に属していない場合は、これらの欄を記入する必要はない。

#### 【0045】

「郵便番号」項目及び「住所」項目には、それぞれ、グループ代表者の自宅の郵便番号、住所の記入欄が設けられ、「性別」項目及び「生年月日」項目には、それぞれ、グループ代表者の性別、生年月日の記入欄が設けられている。「住所」項目は、必須の記入項目となっている。

#### 【0046】

「携帯メールアドレス」項目には、グループ代表者が所有する携帯電話に設定された電子メールアドレスの記入欄が設けられ、「eメールアドレス1」項目及び「eメールアドレス2」項目には、グループ代表者が所有するパーソナルコンピュータ等の通信端末に設定された電子メールアドレスの記入欄が設けられている。

#### 【0047】

このように、グループ代表者に関する情報を詳細に記入しなければならないのは、プリント注文やメディア書き込み注文をしたまま放置されるのを未然に防ぐために、代表者の身元を明確にしておく必要があるからである。

#### 【0048】

グループ会員申し込み票αにおいて、「2. グループメンバー情報」項目は、「氏名」、「電話番号」、「会員番号」、「携帯メールアドレス」、「eメールアド

ルアドレス」の各項目から構成されている。

#### 【0049】

「2. グループメンバー情報」項目において、「氏名」項目には、グループ代表者以外のグループメンバーの氏名の記入欄が設けられている。「氏名」項目に隣接する「電話番号」には、当該メンバーの電話番号（例えば、自宅の電話番号）の記入欄が設けられている。また、「会員番号」項目には、当該メンバーの会員番号の記入欄が設けられている。この「会員番号」項目に記入される会員番号は、グループ登録後に記入されることになる。なお、「氏名」項目及び「電話番号」項目は、必須の記入項目になっている。

#### 【0050】

「携帯メールアドレス」項目には、グループ代表者以外のグループメンバーが所有する携帯電話に設定された電子メールアドレスの記入欄が設けられ、「eメールアドレス1」項目及び「eメールアドレス2」項目には、当該メンバーが所有するパソコンコンピュータ等の通信端末に設定された電子メールアドレスの記入欄が設けられている。

#### 【0051】

なお、上述では、必要事項が記入されたグループ会員申し込み票 $\alpha$ を用いて、フォトサービスにグループ登録を行う場合を示したが、グループ登録の方式はこれに限定されず、例えば、パソコンコンピュータ等の通信端末からグループ会員登録ページにアクセスし、グループ会員登録ページに提示された記入フォームに必要事項を入力することにより、グループ登録を行うようにしてもよい。

#### 【0052】

共有データ情報183は、図3(b)に示すように、共有データID毎に、「No.」、「パス名」、「ファイル名(フラット)」の各項目を対応付けて記憶している。この共有データ情報183において、「No.」項目は、グループの共有データ内のファイル毎に付与されたファイル番号を記憶する。「No.」項目で設定されるファイル番号は、一つの共有データID内でユニークに設定された番号であり、これらのファイル番号は注文票上に印刷出力されることになる(図6参照)。図6に示した注文票 $\beta$ においては、この「No.」項目で設定され

たファイル番号は、サムネイル画像毎に付与された番号No.1、No.2、No.3、…に対応する。

【0053】

また、共有データ情報183において、「パス名」項目は、グループの共有データ内の各ファイルのディレクトリパスを記憶し、「ファイル名（フラット）」項目は、「パス名」項目の各ファイルを特定するために制御部10により付与されたファイル名を記憶している。この「ファイル名（フラット）」項目で設定されるファイル名は、共有データのディレクトリ構造をフラットなディレクトリ構造に構築し直した場合のファイル名である。

【0054】

次に、本実施の形態の動作を説明する。

図5に示したフローチャートを参照して、注文処理端末1により実行される注文票発行処理について説明する。

【0055】

図4に示したようなグループ会員申し込み票 $\alpha$ に、グループのメンバーに関する情報が記入され、このグループ会員申し込み票 $\alpha$ が、グループ代表者により、注文処理端末1が設置された店舗において提示されたとする。当該店舗の店員による入力操作により、グループ会員申し込み票 $\alpha$ の記載内容が注文処理端末1に入力されると、制御部10は、登録対象となっているグループに対してユニークなグループIDを付与し、このグループIDと、上記入力内容（グループメンバーの氏名、電話番号等）とを、情報管理DB18内のグループ情報182に登録する。

【0056】

なお、店舗店員の入力操作は、注文処理端末1のキー入力部12から行ってもよいし、注文処理端末1にネットワーク接続された外部機器から通信部17を通して行うようにしてもよい。また、グループ会員申し込み票 $\alpha$ の記載内容の入力を、コンピュータ操作に慣れているグループメンバーが、外部機器から行うようにしてもよい。

【0057】

次いで、メディア入力部13から、ステップS1で登録されたグループの共有データが入力されると（ステップS2）、制御部10は、入力された共有データを記憶部16に書き込み、入力された共有データに対してユニークな共有データIDを付す。また、制御部10は、入力された共有データ内の各ファイルにファイル番号（No.）を付与するとともに、各ファイルを特定するファイル名（フラット）を付与し、当該共有データIDに対して、ファイル番号及びファイル名（フラット）を対応付けて情報管理DB18内の共有データ情報183に記憶する。なお、グループの共有データは、メディア入力部13以外の外部の入力部から、公知の各種通信手段を用いて入力するようにしてもよい。

#### 【0058】

次いで、制御部10は、当該グループID及び当該共有データIDの組み合せに対してユニークな管理No.を付し、この管理No.、グループID及び共有データIDを対応付けて情報管理テーブル181に記憶する（ステップS3）。

#### 【0059】

次いで、制御部10は、記憶部16に書き込まれた共有データ及び管理情報DB18に格納された各種情報に基づいて、注文票データの作成を行う（ステップS4）。この注文票データの作成において、制御部10は、記憶部16に書き込まれた共有データ内の各画像ファイルに対して、注文票に画像の一覧印刷を行うために、画像ファイル毎にサムネイル画像を作成する。

#### 【0060】

次いで、制御部10は、ステップS4で作成された注文票データに基づいて、プリント出力部15から注文票を印刷出力し（ステップS5）、本注文処理を終了する。

#### 【0061】

なお、ステップS5において印刷出力される注文票は、一枚でも複数枚（例えば、グループメンバーの人数分）でもよい。また、ステップS5における注文票出力前に、キー入力部12により、出力枚数を指定できるようにしてもよい。注文票が一枚発行された場合、注文票のコピーがグループ代表者により各グループ

メンバーに配布され、各グループメンバーは、配布された注文票を用いて、各自所望のタイミングでプリント注文やメディア書き込み注文を行うことになる。

#### 【0062】

図6に、ステップS5で印刷出力された注文票βの印刷例を示す。注文票βは、図6に示すように、上部の左側には、「受付日時」、「管理N○.」、「お名前」、「TEL」の各項目が設けられ、上部の右側には、「有効期間」、「全注文」、「取次店」、「TEL」、「住所」の各項目が設けられている。

#### 【0063】

注文票β上部左側の「受付日時」項目には、プリント注文を受け付けた日時として注文票βを発行した日時が印刷され、「管理N○.」項目には、情報管理テーブル181(図2)内の「管理N○.」項目に設定された番号が印刷される。注文票βの右上には、この「管理N○.」項目に印刷された番号に対応するバーコードが印刷されている。また、注文票β上部左側の「お名前」項目及び「TEL」項目には、それぞれ、プリント注文をするグループメンバーの氏名、電話番号の記入欄が設けられている。

#### 【0064】

注文票β上部右側の「有効期間」項目には、上記の受付日時に受け付けたプリント注文の有効期間が印刷される。また、「全注文」項目には、プリント注文枚数の総数の記入欄が設けられている。また、注文票β上部右側の「取次店」項目、「TEL」項目及び「住所」項目には、それぞれ、プリント注文を受け付けた店舗の名前(取次店名)、当該店舗の電話番号、当該店舗の住所が印刷される。

#### 【0065】

更に、注文票βには、インデックスプリントのように、ステップS2で入力された共有データ内の各画像ファイルのサムネイル画像が一覧印刷され、サムネイル画像毎に、ファイル番号が印刷されている。なお、注文票β上に印刷されるサムネイル画像は、カラーでもモノクロでもよい。また、サムネイル画像をカラー印刷するか否かを、キー入力部12から指定できるようにしてもよい。

#### 【0066】

また、サムネイル画像の下部には、プリントサイズ(L、2L等)の選択欄及

びCD-Rへの書き込みの有無を指定する欄が設けられるとともに、プリント枚数の記入欄が設けられている。ここで、サムネイル画像毎に示されるファイル番号（No.1、No.2、…）は、共有データ情報183（図3（b））の「No.」項目において設定された番号である。なお、注文票βに、バーコード化されたファイル番号が併記されるようにしてもよい。

## 【0067】

また、注文票βの下部右側には、地域のお知らせや、上記フォトサービスを提供する店舗の広告等が印刷される。注文票βに広告を掲載することで、新聞などの広告に比べて各段に安い広告料で、各種の宣伝を行うことが可能である。

## 【0068】

更に、注文票βの下部左側には、注文票βによる注文を受け付けるFAX番号、電話番号及びURL（Uniform Resource Locator）が印刷されている。

## 【0069】

ファクシミリによる注文を行う場合、注文者（グループのメンバー）は、必要事項（名前、TEL、プリントサイズの指定、プリント枚数等）が記入された注文票βを、「FAX受付」で指定されたFAX番号に送信する。

## 【0070】

電話による注文を行う場合、注文者は、「電話受付」で指定された電話番号に電話をし、管理No.、名前及び自分の電話番号を伝えるとともに、プリントサイズやプリント枚数等の注文内容を伝える。

## 【0071】

パソコンコンピュータ等の通信端末から注文を行う場合、注文者は、「注文用URL」で指定されたURLにアクセスし、注文用の記入フォームに、必要事項（管理No.、名前、自分の電話番号、注文内容）を入力し、指定された送信先に送信する。

## 【0072】

以上のように、本実施の形態の注文処理端末1によれば、ある特定のグループの共有データ（共有データID）及び当該グループに関する情報（グループID）に対してユニークに付与された管理No.が記録されるとともに、グループの

メンバーの識別情報（氏名及び電話番号）の記入欄が設けられた注文票を発行することで、グループの各メンバーは、発行された注文票を用いて、グループ代表者や他のメンバーに気兼ねなく、所望のタイミングでプリント注文やメディア書き込み注文を行うことができる。

#### 【0073】

また、注文処理端末1により発行された注文票には、メンバーの識別情報を印刷せずに、グループのメンバーの識別情報（氏名及び電話番号）を手書きで記入できるようにしているため、注文票の悪用を防ぐことができる。

#### 【0074】

また、注文内容が手書きで記入可能な注文票を発行することにより、パーソナルコンピュータ（PC）を保有しないNon PCユーザであっても、容易にプリント注文を行うことができ、フォトサービスの利用者促進を図ることができる。

#### 【0075】

更に、共有データ内の各画像ファイルのサムネイル画像が印刷された注文票を発行することにより、注文客（グループメンバー）は、発行された注文票に注文内容を記入する際、注文を行う画像を容易に確認することができる。

#### 【0076】

なお、本実施の形態における記述内容は、本発明の趣旨を逸脱しない範囲で適宜変更可能である。

#### 【0077】

例えば、本実施の形態では、メディア入力部13から入力されるグループの共有データを画像データとしたが、文書データであってもよい。文書データの場合、注文票には、文書データ内のファイル毎に、アイコン及びファイル名を印刷するとともに、ファイルのプリント部数が記入可能な空欄を設けるようにしてもよい。

#### 【0078】

##### 【発明の効果】

請求項1記載の発明によれば、グループの共有データに施す所定の処理の注文

に際して、グループを構成するメンバーの識別情報の記入欄を有し、管理情報が記録された注文票を発行することにより、グループの各メンバーは、他のメンバーに気兼ねなく、所望のタイミングで、共有データに対する処理を注文することができる。

【0079】

請求項2記載の発明によれば、入力されたグループの共有データに施す所定の処理の注文に際して、グループを構成するメンバーの識別情報の記入欄を有し、管理情報が記録された注文票を発行することにより、グループの各メンバーは、他のメンバーに気兼ねなく、所望のタイミングで、共有データに対する処理を注文することができる。

【0080】

請求項3記載の発明によれば、グループの各メンバーは、他のメンバーに気兼ねなく、共有データのプリント処理を注文することができる。

【0081】

請求項4記載の発明によれば、グループの各メンバーは、他のメンバーに気兼ねなく、共有データの記録媒体への記録処理を注文することができる。

【0082】

請求項5記載の発明によれば、画像データのサムネイル画像が印刷された注文票が発行可能になることにより、注文客は、発行された注文票に注文内容を記入する際、注文を行う画像を容易に確認することができる。

【0083】

請求項6記載の発明によれば、プリント注文票に、所定のグループで共有している画像データのサムネイル画像若しくはアイコン又は文書データのアイコンと、前記所定のグループの識別情報及び共有データを対応付けた管理情報が記録されていることにより、グループの各メンバーは、当該プリント注文票を用いて画像データ又は文書データのプリント注文を行う際、プリント注文を行うデータを容易に確認することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の注文処理システムを適用した注文処理端末1の内部構成を示すプロック図。

## 【図2】

情報管理DB18に格納される情報管理テーブル181のデータ構成を示す図

## 【図3】

情報管理DB18に格納されるグループ情報182のデータ構成（同図（a））と、共有データ情報183のデータ構成（同図（b））を示す図。

## 【図4】

グループ会員申し込み票 $\alpha$ を示す図。

## 【図5】

注文処理端末1により実行される注文票発行処理を示すフローチャート。

## 【図6】

注文処理端末1により発行される注文票 $\beta$ を示す図。

## 【符号の説明】

- 1 注文処理端末
- 1 0 制御部
- 1 1 表示部
- 1 2 キー入力部
- 1 3 メディア入力部
- 1 4 メディア出力部
- 1 5 プリント出力部
- 1 6 記憶部
- 1 7 通信部
- 1 8 情報管理DB
- 1 8 1 情報管理テーブル
- 1 8 2 グループ情報
- 1 8 3 共有データID
- 1 9 バス

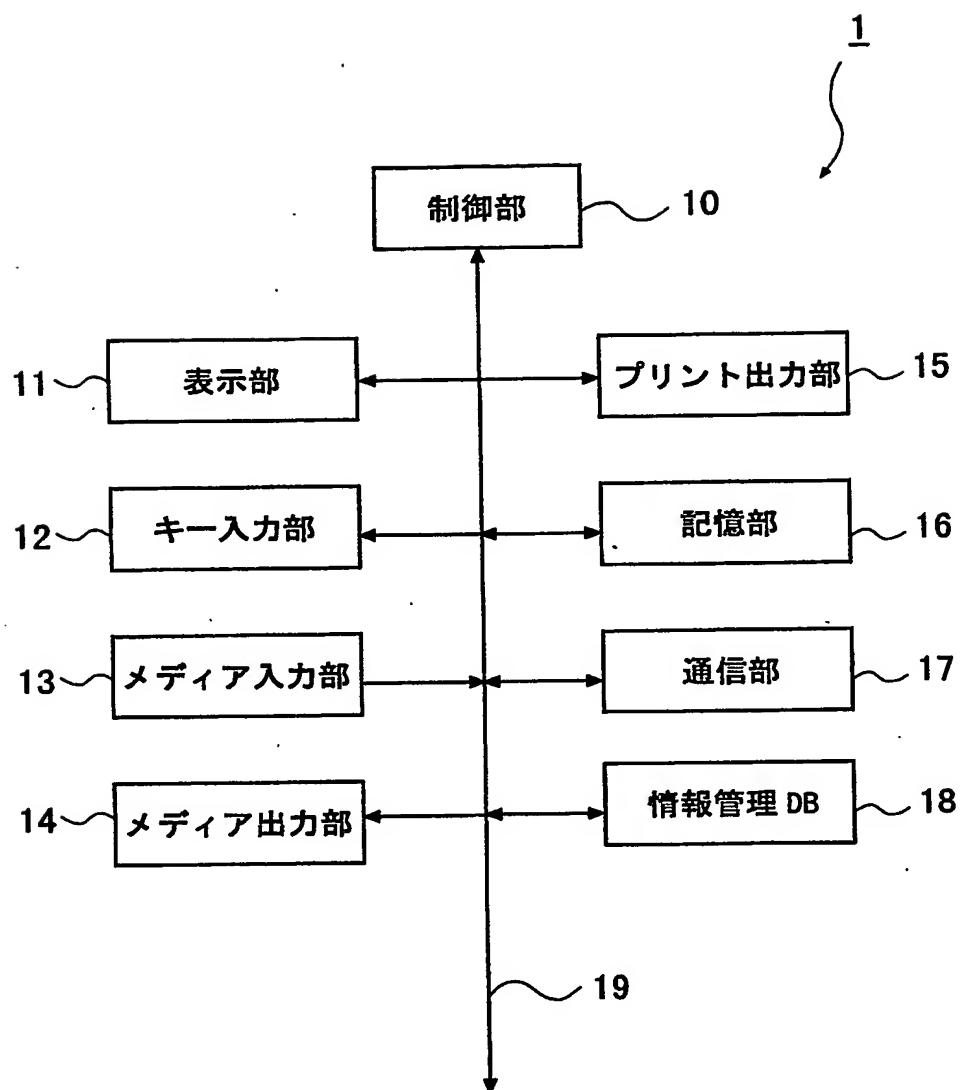
特2002-201674

α グループ会員申し込み票

β 注文票

【書類名】 図面

【図1】



【図2】

181

情報管理テーブル

管理No.	グループID	共有データID
0001-20020605975	GR0001212	0000123
⋮	⋮	⋮

【図3】

(a)

## グループ情報

182

グループ ID	GR0001212				
氏名					...
電話番号					...
携帯メールアドレス					...
Eメールアドレス					...
会員番号					...

(b)

## 共有データ情報

183

共有データ ID		0000123
No.	パス名	ファイル名 (フラット)
1	DCIM/X01/Y01/Z01.JPG	Z01.JPG
2	DCIM/X01/Y01/Z02.JPG	Z02.JPG
3	DCIM/X02/Y01/Z01.JPG	Z03.JPG
4	DCIM/X02/Y02/Z02.JPG	Z04.JPG
:	:	:

【図4】

## PQプリントショップ グループ会員申し込み票

## 1. 代表者情報 (\*印項目は必須項目になります)

e-mailアドレスを記載していただくとグループ公開されたときのお知らせやお得な情報を配信致します。

グループ名*			
ふりがな*		電話番号*	会員番号
氏名*	( )		
ふりがな*			
法人名			
電話番号	( )	FAX	( )
郵便番号*	〒		
住所*			
性別	男・女	生年月日	年 月 日
携帯メールアドレス	(情報配信必要 はい・いいえ)		
eメールアドレス1	(情報配信必要 はい・いいえ)		
eメールアドレス2	(情報配信必要 はい・いいえ)		

## 2. グループメンバー情報 (\*印項目は必須項目になります)

e-mailアドレスを記載していただくとグループ公開されたときのお知らせやお得な情報を配信致します。

ふりがな*		電話番号*	会員番号
氏名*	( )		
携帯メールアドレス	(情報配信必要 はい・いいえ)		
eメールアドレス	(情報配信必要 はい・いいえ)		
ふりがな*		電話番号*	会員番号
氏名*	( )		
携帯メールアドレス	(情報配信必要 はい・いいえ)		
eメールアドレス	(情報配信必要 はい・いいえ)		
ふりがな*		電話番号*	会員番号
氏名*	( )		
携帯メールアドレス	(情報配信必要 はい・いいえ)		
eメールアドレス	(情報配信必要 はい・いいえ)		
ふりがな*		電話番号*	会員番号
氏名*	( )		
携帯メールアドレス	(情報配信必要 はい・いいえ)		
eメールアドレス	(情報配信必要 はい・いいえ)		

## 店舗使用欄

申し込み日	データ入力日	データ削除日
担当者	担当者	担当者

【図6】

β

**注文票**



受付日	: 2002年6月5日		
管理No.	: 0001-200206050975		
お名前			
TEL			

有効期間	2002年6月19日		
全注文	枚		
取次店	: PQ プリント△△店		
TEL	: 03-3669- × × × ×		
住所	: 東京都中央区○×町		

No. 1
 L  2L  CD-R  書込  枚

No. 2
 L  2L  CD-R  書込  枚

No. 3
 L  2L  CD-R  書込  枚

No. 4
 L  2L  CD-R  書込  枚

No. 5
 L  2L  CD-R  書込  枚

No. 6
 L  2L  CD-R  書込  枚

No. 7
 L  2L  CD-R  書込  枚

No. 8
 L  2L  CD-R  書込  枚

No. 9
 L  2L  CD-R  書込  枚

No. 10
 L  2L  CD-R  書込  枚

No. 11
 L  2L  CD-R  書込  枚

No. 12
 L  2L  CD-R  書込  枚

No. 13
 L  2L  CD-R  書込  枚

No. 14
 L  2L  CD-R  書込  枚

No. 15
 L  2L  CD-R  書込  枚

No. 16
 L  2L  CD-R  書込  枚


  
PQ プリント  
ポストカードサービス

FAX 受付 : 03-3669- △△△△

電話受付 : 03-3669- × × × ×

注文用 URL : <http://www.pqprintxyz.co.jp/order/>

取扱店

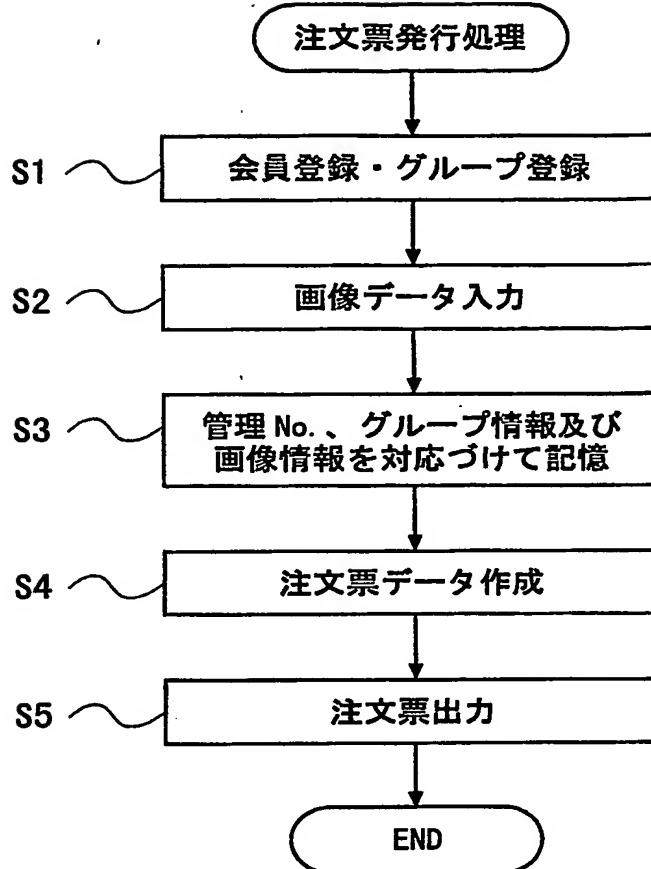
PQ プリント新宿店

PQ プリント渋谷店

×△ストア板橋店

AZ ストア池袋店

【図5】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 複数人で構成されたグループで共有したデータに関する注文処理の効率化を図ることである。

【解決手段】 本発明の注文処理システムを適用した注文処理端末1は、所定のグループに関する情報が登録され、当該グループで共有するデータが入力されると、登録されたグループ情報及び共有データに対して一意的な管理No.を付与し、グループを構成するメンバーの識別情報（氏名及び電話番号）の記入欄が設けられ、管理No.が印刷された注文票を発行する。

【選択図】 図6

出願人履歴情報

識別番号 [000001270]

1. 変更年月日 1990年 8月14日

[変更理由] 新規登録

住所 東京都新宿区西新宿1丁目26番2号  
氏名 ユニカ株式会社